

4月公演

技芸員+
お客様アンケートによる
リクエスト特集!



義太夫節演奏会

ご案内
水谷 彰宏

か女でほんちゆうしんぐら
つるがわかかぶとあるた
鶴が岡兜改めの段

浄瑠璃 竹本 越里
三味線 鶴澤津賀佳

いもの大にふたばぐんき
一谷 嫩軍記

浄瑠璃 竹本 越京
三味線 鶴澤 弥々

くみうち
組討の段

創作
ほらふき男爵

うらみ
裏返しになつたオオカミ
語り 水谷 彰宏
作曲・三味線 鶴澤津賀花

つばさかかんのんれいげんき
壺坂観音霊験記

さわいちうち
沢市内の段

浄瑠璃 竹本 越孝
三味線 鶴澤 弥吉



船澤弥吉



竹本越孝



船澤津賀花



水谷彰宏



船澤弥々



竹本越京



船澤津賀佳



竹本越里

なかの芸能小劇場

2026年

4/18(土)

開場◎13時00分
開演◎13時30分

料金◎4,000円/全席自由
会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方 3,000円
予約受付

2026年3月16日(月)10時30分より

☎ 03-6264-3047
✉ am-giday@gidayu.or.jp

※未就学児の入場をご希望の方は当協会までお問合せください

主催：一般社団法人義太夫協会
〒104-0045 東京都中央区築地4丁目3-12
秀和第二築地レジデンス706号室
TEL.03-6264-3047 FAX.03-6264-3048
●http://www.gidayu.or.jp/
●E-mail:am-giday@gidayu.or.jp

仮名手本忠臣蔵

鶴が岡兜改めの段

【解説】

寛延元年（一七四八）大坂竹本座にて初演。竹田出雲・三好松洛・並木千柳の合作です。「菅原伝授手習鑑」、「義経千本桜」とともに三大浄瑠璃の一つに数えられます。当時の幕府の検閲から逃れるため時代を足利時代に置き換え、登場人物の名前も浅野内匠頭を塩冶判官、吉良上野介を高師直、大石内蔵助を大星由良助に変えています。

【あらすじ】

新田義貞を亡ぼし、京都に幕府を開いた足利尊氏は、義貞が討ち死にの際に着用していた後醍醐天皇より拝領の兜を、造宮成就した鎌倉・鶴岡八幡宮の宝蔵に納めさせるべく、代参として弟の直義を下向させます。その直義を迎えるのは執権高師直と、その指示のもと要役を勤める桃井若狭助と塩冶判官。戦場から持ち帰った四十七の兜のうちより、義貞の兜を見分けられる唯一の人間として塩冶判官の妻・顔世が召され、顔世は義貞着用の竜頭の五枚兜を選び出し、直義はそれを奉納すべく、判官、若狭助を伴い宝蔵へと向かいます。

一谷嫩軍記

組討の段

【解説】

宝暦元年（一七五二）十二月豊竹座にて初演。並木宗輔（千柳）、浅田一鳥らの合作。「平家物語」「源平盛衰記」からの脚色で熊谷次郎直実と平敦盛、岡部六弥太と平忠度の二組の物語が描かれています。特に直実と敦盛の物語は、「菅原伝授手習鑑」の「寺子屋」などととも身代わり狂言の代表作となっています。

【あらすじ】

合戦中に源氏の武士・平山武者所を見失い、馬を波間に乗り入れた敦盛を直実が呼び止め勝負を挑みます。難なく

敦盛を組み敷く直実は、我が子と同じ年格好の敦盛を哀れと思い助けようと思いますが、それを平山に見咎められ、進退極まって敦盛の首を打ちます。

創作はらふき男爵

裏返しになったオオカミ

【解説】

ドイツの詩人ビュルガー（一七四七〜一七九四）の「ほらふき男爵」を原作に今回の公演のために創作した作品です。ほらふき男爵ことミュンヒハウゼン男爵が散歩の途中、森の中でオオカミに出くわします。手元には鉄砲もなく素手でオオカミに立ち向かいます。さてこの冒険譚、三味線の音にのってどんなホラが飛び出しますやら。

壺坂観音霊験記

沢市内の段

【解説】

明治十二年十月初演。作者不詳と言われる浄瑠璃に、二世豊澤団平の妻千賀が加筆し、団平が作曲した新作浄瑠璃の代表作です。沢市とお里の夫婦愛を描いた作品は度々上演され、特に「三つ違いの兄さんと…」の、お里のくどきは有名です。

【あらすじ】

抱瘡を患って盲目となった沢市は、兄妹同様に育てられたお里と壺坂寺の近くに所帯を持って三年。妻のお里は夜が明ける前の七つ（四時）過ぎになると家から出かけて行きます。美しいと評判の妻だけに、沢市の心にはいつしか疑惑の念が生まれ、そして遂にある晩お里を問い詰めると、お里は沢市の目を治したい一念で、眼前に霊験のあるという壺坂の観世音に三年越しの願掛けをしていたと明かします。それを知った沢市はお里に深く詫言いで、自分も一緒にお参りしようと、揃って山を登り壺坂寺に向かいます。

なかの芸能小劇場



●ご予約いただいたお客様は、当日受付にて入場料をお支払いください。

〒164-0001 東京都中野区中野5-68-7 TEL. 03-5380-0931

中野区社会福祉会館「スマイルなかの」2階

JR・東京メトロ東西線「中野駅」北口より徒歩5分

義太夫協会会員・寄付募集中!

お申し込みは▼

一般社団法人義太夫協会は、義太夫節の向上普及・発展を目的として活動しています。義太夫節を多くのお客様にお楽しみいただき、次世代へと繋げていく事業をご支援いただきたく、「ご寄付」「賛助・特別会員」を募っております。



企画・制作●一般社団法人 義太夫協会 デザイン●TRIAD

次回5月公演

義太夫節演奏会

開演◎13時30分 [開場◎13時]

2026年5月17日 [日] なかの芸能小劇場

料金◎4,000円/会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方3,000円